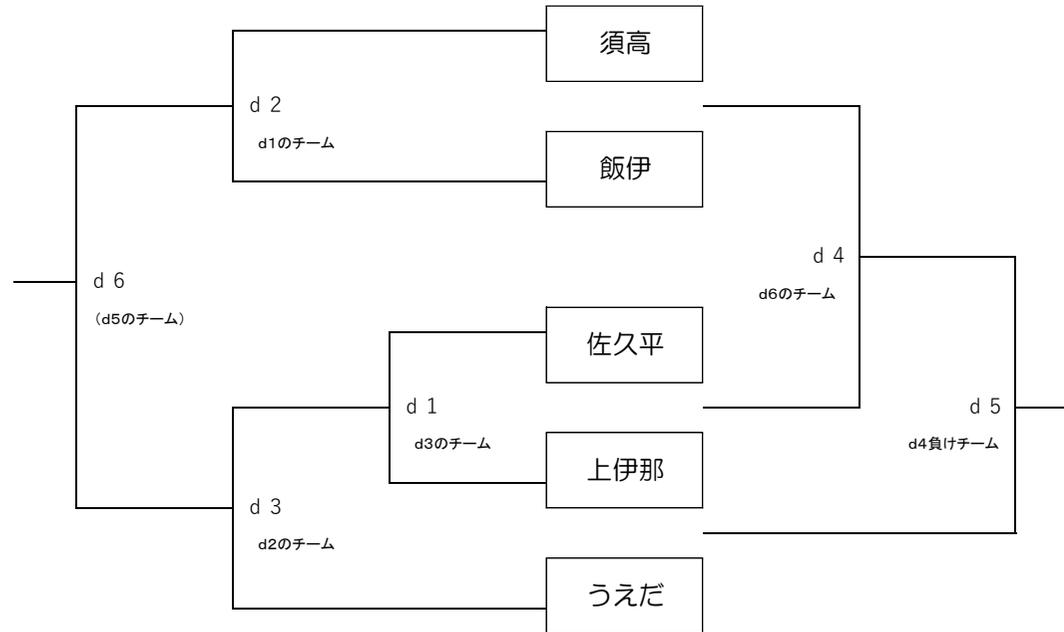


各チーム 様

(一財)長野県バレーボール協会

令和4年度 13地区対抗選手権大会 U12の部 男子 組合せ

dコート



〈競技方法〉

- (1) d 4, d 5以外の試合は25点、3セットマッチ。24-24以降は2点差がつくまで行う。ただし、第3セットは10-10から行う。
- (2) d 4, d 5は25点、2セットマッチ。24-24以降は2点差がつくまで行う。得セットが同じ場合は得点率で勝敗を決める。得点率も同じ場合は、20-20から第3セットを行う。
- (3) 第3セットはセット途中のチェンジコートはしない。タイムアウトは1回とする。
- (4) どのセットもテクニカルタイムアウト、給水のためのタイムアウトは採用しない。
- (5) 試合は追い込みで行う。試合間の練習はフリーとする。ただし、d 3とd 4の間は30分、d 4とd 5の間は最大15分あける。
- (6) 空きチームの選手は線審、点示を務める。ベンチスタッフにも審判への協力を依頼する場合がある。
- (7) d 5の対戦がd 1の対戦と同じ場合は、試合を行わない。
- (8) 決勝戦に残った2チームに、1位、2位の賞状を渡す。(コート表彰)

令和4年度 13地区対抗選手権大会 U12の部 女子 組合せ

a・bコート… 東部中学校第2体育館

cコート… 東部中学校第1体育館

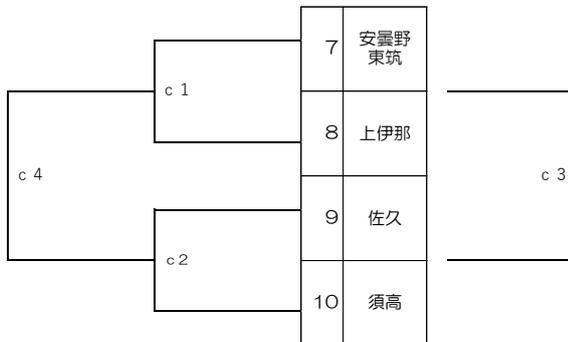
【予選Aグループ】



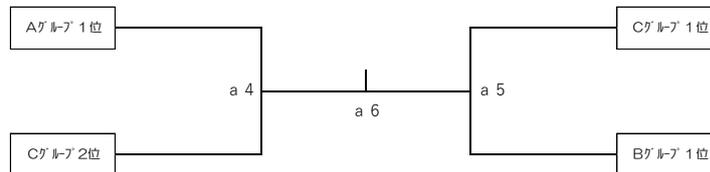
【予選Bグループ】



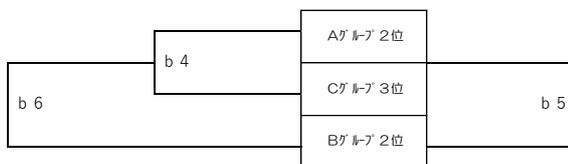
【予選Cグループ】



決勝トーナメント



交流戦A



交流戦B



〈競技方法〉

- (1) 10チームを3グループに分け、グループ戦とグループトーナメント戦を行い、各グループの1位とCグループ2位が決勝トーナメントに出場する。
- (2) 予選グループは1日を通しての選手の疲労度を考慮して、25点先取の1セットマッチで行う。チェンジコートはしない。24-24以降は2点差がつくまで行う。
- (3) A・Bグループ戦の順位は次のとおりに決定する。①勝ち数 ②得点率 ③②で並んだチーム同士の20-20からの試合を行う。上記(2)に準じる。
- (4) どのセットもテクニカルタイムアウト、給水のためのタイムアウトは採用しない。
- (5) 各グループ戦、第2試合までは6分間の公式練習の前に、合同5分の練習を行う。第3試合以降は追い込みで行う。試合間の練習はフリーとする。
- (6) 決勝トーナメントは25点、3セットマッチ。24-24以降は2点差がつくまで行う。ただし、第3セットは10-10から行う。
- (7) 第3セットはセット途中のチェンジコートはしない。タイムアウトは1回とする。
- (8) 交流戦は25点、2セットマッチ。24-24以降は2点差がつくまで行う。得セット数が並んだ場合、得点率で勝敗を決める。
- (9) グループ戦の空きチーム、トーナメント戦の空きチームの選手は線審、点示を務める。スタッフにも審判への協力を依頼する場合がある。また、IFスコアラーは中学生の補助員が務める場合もある。
- (10) a4、b4、c5がそれぞれ終わってから40分程度、各コートごと昼食のための時間を空ける。
- (11) 決勝トーナメントに進出した4チームに、1位から3位の賞状を渡す。(コート表彰)